

美しいまちなみ優秀賞

善通寺市善通寺地区

所在地
地区面積
応募者

香川県善通寺市
約200ha
中央地区やすらぎの街づくり協議会
善通寺市
香川県善通寺土木事務所

<地区の概要>

当地区の市街地中心には、五重塔がそびえ、その周囲には金毘羅街道の名残のある町並みが広がり、旧陸軍の師団開設に伴い近代化が進んだ地区には、明治・大正期を代表する歴史的建造物郡が多数残されており、基盤の目に走る道路と相成って個性的な景観を形成している。

市では、「中心市街地へのアクセス道路の確保」「公共施設、歴史的建造物と商店街を結ぶ回遊道路の整備」「高品質舗装やせせらぎ水路によるやすらぎ空間の創設」を柱としたまちづくりを進めている。また、市民によるまちづくり協議会や里親制度による道路清掃により、景観に対する取組みが行われている。



▲鎌倉通り線から善通寺五重塔を望む。善通寺はこの地に生まれた弘法大師が建立したもので、市を代表する歴史的建造物である。



▲歴史空間軸：鎌倉通り線。歩車道すべてを石張り、歩道上に石を配置。白壁にはライトアップをして夜間景観を演出。



▲歴史空間軸：鎌倉通り線。歩道幅員を大きくとり（平均5.5m）せせらぎ水路を流して景観を演出。



▲市道大門通り線から五重塔を望む。水路は二重構造で下部は従来の排水路（暗渠）、上部は地下水を循環するせせらぎ水路。



▲旧陸軍第11師団の関連建物。写真左が兵器庫跡、写真右が将軍達の社交場として使用された借行舎跡。市の重要な歴史的建造物となっている。



▲東西交通軸：生野線。フットライトの上部は場所によって色が次第に変化し、夜間景観を演出。